

# 第 2895 回例会 逗子ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2022-2023 No.18 2022 年 11 月 17 日



会 長：徳永 淳二  
 会長以外：横山 健  
 副会長：松井 一郎  
 幹 事：矢部 房男  
 S A A：三宅 譲  
 会 計：大野 宏一  
 直前会長：服部城太郎  
 会報委員長：稲垣 正

例会日：第 1・第 3 木曜日 18:30 第 2・第 4 木曜日 12:30  
 第 5 木曜日 18:00

例会場：「カンティーナ」 逗子市新宿 1-3-35 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL & FAX：046-873-0226

E-mail：[zushirc@sage.ocn.ne.jp](mailto:zushirc@sage.ocn.ne.jp)

Website：<http://www.zushi-rc.com/>

## 第 2895 回 例会プログラム<ハイブリッド>

於：カンティーナ

- 18:30 開会宣言 三宅 S.A.A  
 点 鐘 徳永淳二会長  
 ロータリーソング斉唱  
 会長の時間：徳永淳二会長  
 幹事報告： 来信・告示事項  
 委員会報告：  
 出席報告： ニコニコ BOX 発表：  
 19:00 卓話：堀江 敏氏「東逗子駅開業  
 70 周年について」  
 19:30 閉会宣言 三宅 S.A.A  
 点 鐘 徳永淳二会長

## 徳永会長の時間



### 【ブルーカーボンプレジットとは？】

クレジットの仕組みは、申請者(ブルーカーボン生態系の養殖現場の関係者)の二酸化炭素吸収量を企業などが買取り、買い取った企業の二酸化炭素排出量と相殺させます。例えば、海藻を再生すると二酸化炭素が減るわけですが、その減った分をクレジットとして販売し、そのクレジットを企業が買うという仕組みです。

JBE が独立した第三者委員会による審査・認証意見を経て発行し、管理する独自のクレジット。JBE はブルーカーボン生態系の CO2 吸収源としての役割とその他の沿岸域・海洋における気候変動緩和と気候変動適応へ向けた取り組みを加速すべく、あらたなクレジットとしての「J ブルークレジット」の審査認証・発行へ向けた制度設計等に関する研究開発を実施しています。

※JBE (Japan Blue Economy Association)「ジャパンブルーエコノミー技術研究組合」

組合員は「国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所」、「公益財団法人笹川平和財団」、ほか大学教授の個人。



予 定	
11 月 23 日(水)	18:00 京都紫野 RC・逗子 RC 合同例会 於：長島温泉「花木水」
12 月 1 日(木)	18:30 年次総会 役員・クラブ管理運営上半期報告 下半期計画発表
12 月 8 日(木)	12:30 奉仕ブ・広報・会員増強・R 財団関係上半期報告下半期計画発表
12 月 15 日(木)	18:30 忘年会 (カンティーナ)
12 月 22 日(木)	休 会
12 月 29 日(木)	休 会

## 2894 回 例会記録 2022 年 11 月 10 日

【出席報告】出席数：17 名 (Zoom3 名) 41.5%

【ゲスト】戸井貴久様・水越晴香様 (アートフェスティバル)

【幹事報告】・11 月ロータリーレート 1 ドル 148 円

・2022 規定審議会の結果公表 (My ROTARY)

・手続要覧は My ROTARY に掲載される PDF 版のみ。

・新会員親睦会 11/26 東京方面バス旅行+米山委員会

【委員会報告】・R の友 11 月号解説：村松委員長

11/10 財団ニコニコ 菊池会員 10 ドル  
 11/10 米山ニコニコ 菊池会員 1000 円

### 【すでに動いている葉山のクレジット】



2022 年、葉山の海で再生に成功したアマモやカジメに対するクレジットの申請が行われています。

参考：商船三井がブルーカーボンプレジットに参入 (→QR コードを読み込む)



# 「逗子アートフェスティバルの歩みと今後の課題」

【たかけろ】(戸井貴久氏) フラワーアーティスト  
【杉山晴香】(水越晴香氏)「株式会社サニーセント」



戸井貴久氏



水越晴香氏

2011年に逗子市の文化振興基本計画に基づき設立、実際の活動は2013年度からスタートしました。主な目的は少子高齢化を見据え「若者の移住促進」と「持続可能な街作り」を目標に、多くの芸術家に声をかけ理念を遂行してきました。当時は逗子市の予算で財政運営を行い順調に開催してきましたが、2017年度緊急財政難により予算をすべて削られ途方にくれました。しかし継続に意味がある、と資金集めから運営まで行う「逗子アートネットワーク」を発足し、活動メンバー100名近くで結成、行政主導から民間主導の組織運営を行い今日に至っています。

今年は10回目を迎え「生活とアート」をテーマに多様な芸術活動を実践しています。池子の森音楽祭、壁画プロジェクト、逗子アートフィルム上映会、東逗子イルミネーション2022、逗子小中学校図工美術作品展、など中身も充実し市民の皆さんに喜ばれています。中でも市民参加の自主企画は市民の文化やアート活動に触れる発表の場を提供し、多くの賛同を得ています。

企画と知恵を絞っていますが多くは会員のボランティアによって成り立っています。早く市の財政が豊かになり予算に組み込んで頂くことを切望しています。3年に一度は「トリエンナーレ」として通常より規模を拡大し開催、市外からの企画を呼び、発信を広げています。市からの補助も多少はありますが限られています。

文化活動を広げることは市民の癒しとなりメリットは非常に大きいと自負し本来の目的である若い世代の移住促進に役立てればと今後とも努力を重ねていくつもりです。ご支援よろしくお願ひします。



【担当：村松邦彦】

## 2780 地区危機管理委員会

お悩み事（ハラスメント）相談窓口を本日より開設。会員だけでなく、ロータリーのプログラムも含む。(石田委員長)

## 11月誕生・結婚記念日のお祝い (敬称略)

本人：村田典昭 パートナー：村松洋子(邦彦)、西久保篤志(涼子)  
結婚：石田 隆・美恵子、山本由夫・康子、河野征一郎・富美子、  
村松邦彦・洋子、村田典昭・昌美、桐ヶ谷 覚・和子、  
清水恵子・武壽、山科 誠・千春、稲垣 正・高栄、山口次郎・順子

ニコニコBOX

本日合計 ￥29,000

累計 ￥618,010

徳永君：市民まつり、お疲れ様でした！  
矢部君：戸井さん、本日の卓話、宜しく。  
大野君：戸井様、本日は、卓話宜しくお願ひします。  
山科君・松井君：戸井様、スピーチ、宜しくお願ひします。  
稲垣君：戸井様、ZAFの卓話、楽しみです！  
菊池君：タカケロお姉さん、卓話宜しく。  
村松君：晴天が続きます。秋らしくなってきました。卓話宜しく。  
臼井君：長寿祝い、有難うございました。うれしさ

も、中くらいなり・・・。  
鈴木安之君：環境問題、素晴らしい事業ですが、クラブとして何か楽しみが欠けるようです。  
古畑君：今日は風が強いです。コロナも増えて来ました。皆様、気をつけください。  
清水君：5回目のワクチン、腕がかゆい！  
横山君：松井さ～ん！！  
石田君：松井会員、ナイスカムバックです。